

平成 29 年 6 月 関町図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 29 年 6 月 22 日 (木) 15 時 40 分から 16 時 50 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館 (以下「光」)</p> <p>光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員 (2)、事業統括係長、子供事業統括係・係員 ※子供事業統括係長は欠席</p> <p>(2) 関町図書館指定管理者 (株式会社図書館流通センター) (以下「関」)</p> <p>関町図書館長、同館業務従事者 (2)、本社スタッフ (1)</p>
内容	<p>① 施設管理について</p> <p>(光) 会議室利用の促進について</p> <p>→ (関) 先月お話ししたとおり、本の修理講座を開催し、ワークショップの場として会議室を使用した。こうした講座を隔月で開催していきたいと考えている。6 月に入り、一般の利用が入り始めた。周知がまだ足りないので、エントランス付近での案内の掲示、図書館だよりでのご案内など、工夫して広報していきたい。</p> <p>(光) 施設の不具合について</p> <p>→ (関) 事務室のドアおよび空調室外機の不具合が発生した。それぞれ改修時の施工業者と連絡を取って対応している。</p> <p>(光) 休憩コーナー、グループ学習室の利用状況について</p> <p>→ (関) 休憩コーナーは、学校がテスト期間中だったり、視聴覚室を事業で使用して座席開放していなかったりする場合に、すぐ埋まってしまう。飲食が可能なコーナーであることを明示するため、「ここは飲食コーナーです。譲り合ってください」としたサインを作成・設置して PR している。グループ学習室は、5 月に 36 件の利用があった。中学生の利用が多いが、高校生の利用もある。持込パソコンを使用している利用はまだないようだ。</p> <p>(光) 施設サインの追加について</p> <p>→ (関) カウンター前が混雑するため、床面に足跡型のサインを設けた。結果として、かなり効果があり、自然とサイン通りに列が出来て並んでいただいている。</p> <p>② 事業計画について</p> <p>(光) 参加者おすすめ資料の展示について</p> <p>→ (関) 利用者参加型のイベントとして、参加者からいただいた「おすすめ本」を実際に展示するもの。展示冊数 52 冊に対し 36 冊が貸し出され、新たな本との出会いや読書意欲の増進に効果があったと思う。貸出率は高かったが、関町図書館の蔵書からの展示のため、展示数が少なかったのが残念であった。</p> <p>→ (光) 入口付近は、資料展示を念頭に置いた作りとしている。新着資料の展示や特集・テーマ展示等で活用して欲しい。</p> <p>→ (関) 承知している。</p> <p>(光) 4 館合同の「練馬区出版社展示会」はなかなかよい企画だ。区内にこれだけ出版社が</p>

あることはあまり知られておらず、図書全体の関心を高められたのではないかと。

→（関）区内出版社に焦点を当てることで、地域や図書文化双方を身近に感じてもらうと開催した。出版社紹介のパネル展示を行ったほか、出版社の方と古書店の方を招いたギャラリートークを行い盛況だった。イベント終了後も講師に熱心に質問している方が多かった。

ただし、当初は参加人数が少なく、事業当日に館内放送で呼び掛けることで多くの方が来場されることとなった。事前の周知・広報には課題が残った。また、作成・展示したパネルについては、他館でも希望があれば利用できるようにしていきたい。

→（光）今回のイベントを知った理由として講師の SNS 等をあげる方が多い。

→（関）講師の方がブログやフェイスブック等、独自のメディアを持っていると、その影響力は強く、事業の周知には有効だと思う。

（光）石神井図書館所蔵の一部雑誌を関町図書館の閉架に移転するが、閉架の整理状況は、

→（関）解消してきているが、一部、分類によってまだ開架に戻せていない部分もある。資料の移転には問題ない。

→（光）特に児童書については夏休みも近いので早く整理を進めて欲しい。またシリーズ資料で一部が開架に並んでいないものもある。

→（関）空いた書架に並べることを優先したためモザイク状になってしまった。早急に解消したい。

（光）苦情について、ご意見箱によるものが多い。また、相互貸借資料に関する苦情について。

→（関）ご意見箱はカウンターに設置しており投函しやすいようだ。口頭で要望があり、職員がご説明した後に、改めてご意見箱を使われる方もいる。相互貸借資料は、区内所蔵資料よりも慎重になる部分があり、汚破損確認のために少し時間がかかってしまう。

### ③ 児童サービス事業について

（光）学校支援の現状について

→（関）支援校の小学校すべてで団体貸出を実施している。学校によっては「調べ学習支援」として行っており、設定されたテーマを基に、学校図書館では不足している資料を様々なジャンルから集めて提供している。団体貸出は直営時代からあったが、より利用しやすくなったと評価されている。石神井西中からは、今後の話として、調べ学習を図書館で行いたいとの要望もいただいている。

また、資料のテーマ展示や、季節感を出した装飾についても各校で実施しており、親しみやすい雰囲気や、本を手に取りやすい工夫を行っている。